

三位一体後第十九主日礼拝
説教『4000人が食べて満足した』

山根眞三師
司会 神笠千愛さん
奏楽 白石百合子さん
招詞 IIコリントの手紙 9章8～9節
主の祈 (564)
讃詠 5 4 6
交読詩編 詩 1 3 5 編
祈禱
讃美歌 21 - 1 1
使徒信條 (566)
聖書 教 マルコ福音書 8章1節～9節
説教 (口語訳27頁、新共同訳32頁)
『4000人が食べて満足した』
祈禱
讃美歌 3 3 2
聖餐式 (讃美歌21-81)
献金
感謝報告 5 4 1
祝禱
後奏

次週の礼拝(三位一体後第二〇主日礼拝)
説教『神が合わせられたものを知る』
マルコによる福音書 8章2節～12節
招詞IIコリントの手紙 3:6、交読詩篇 106 編
讃美歌 546、21-153、506、542/↑1～23節

礼拝当番
今週 6日 司会 神笠さん 献金 高橋さん
次週 13日 司会 根角さん 献金 吉丸さん
会堂清掃奉仕 10月11日(金)
午後4時～ めぐみ幼稚園保育者

本日の集会

★教会学校 午前9時45分
★コーヒータイム 礼拝後～
それぞれの思いを語り合しましょう。
★10月定例教会役員会 10月6日(日)礼拝後
教務・教勢報告、会計報告、教会の共同墓について
教会役員の仕事と健康を覚えてお祈り下さい。

今週の集会/スケジュール

§広島キリスト教信徒会理事会 10月7日(月)11:00～
§堀川恵子さんとの勉強会 10月10日(木)13:30～
袴田さん事件をはじめ矯正行政について学びます。
※めぐみ幼稚園礼拝 10月11日(金)10:30

次週以降のスケジュール等

§四国障害者キリスト伝道会修養会 10月14日(月)
13:00～15日(火)12:00 会場:道後友輪荘
研修会での2回のうち1回の講演を依頼されています。
原野清美さん、剛家英子さんについて話します。
§広島西分区定例牧師会 10月15日(火)14:30～
§広島拘置所教誨奉仕 10月16日(水)13:30～16:00
施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。
★『障害者と教会』問題を考える集い・分区信徒大会
10月20日(日)14:30～ 会場:東広島教会
テーマ『精神保健の現場に身を置いて感じ考えた
教会問題』講師:濱田裕三牧師(東広島教会)
信徒大会です。可能な限り一緒に参加しましょう。

※めぐみ幼稚園芋ほり遠足 10月25日(金)9:30～
★牛田墓苑合同礼拝・交流会 10月26日(土)14:30
墓苑礼拝後個々のお墓の清掃等と見学をします。

※学校法人広島西部教会学園理事会・評議委員会
10月27日(日)13:30～ 三階和室会議室

🔔ヒロシマハンドベルリンガーズ庄原市役所ロビー
コンサート 10月28日(月)12:30～

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	1	1
主日礼拝	3	10	13

◇今週の説教要旨(三位一体後第十九主日礼拝)

『4000人が食べて満足した』マルコ福音書 8章1節～9節
人間の力で自然現象を支配したいと願うこともあるのだが…。能登半島地域の状況は本当にひどい。これらの災害は気候変動によるところが大きと言われる。結局自然現象を思いのままにはなく、自分勝手に影響を加えている人間の傲慢さによるのだろうか。それにしても被害を蒙る方々とそうでない人との差、違いが極端すぎる。心から祈りたいものだ。
私たちは聖書を素直に読んでいて、イエスのもとに集まってこれほど多くの方が集まって来られることを考えてみたいものだ。確かにイエスのもとに人々が集まるのは素晴らしいのだが、同時にそれは社会に大きな病いがあることを示している。病いが社会にない社会は考えられない。そんな社会を心から愛されたのがイエス。多くの悩みや慰めを求めた人々が集まってきた。現代では有名芸能人のコンサートには同じように驚くほどの人を集めますが、そこに支配しているのは熱気。ただ人々は集まって自分を高めており興奮するしただい。しかしイエスのもとに集まってきている人々とは本質的に違っているように思える。イエスは人々の状況を理解し、心か同情し、他の給食の出来事とは違って、ご自身から弟子達を呼び、人々の状況への思いを語られた。彼らは三日も私達と一緒に。その空腹の状況は想像を超えているはずだ。彼らを何とかしなくてはならないと。弟子達とイエスの人々への思いの隔たりだ。こんな大勢の人ではどうしようもない。難しい状況への拒絶感だ。どこからパン求めてくるのが出来るだろうか。しかしイエスは問う。パンは幾つあるのか。7つしかない。弟子達に命じた。人々を座らせるように。イエスを信じて行動せよ。イエスが弟子達に手渡しして配ったパンと魚は4000人の空腹を満たした。私たちの社会は絶望的に大変だ。しかしイエスの言葉と愛を信じて行動したい。